

ながさき

令和5年1月
第80号

農委だより



上：フラワーフェスティバル…フラワーアレンジメント教室も行われ、大人気でした。
下：長崎市認定農業者連絡協議会のブース…取れたての野菜や果物、餅や漬物などの加工品が並びました。

《掲載記事》

- * ながさき実り・恵みの感謝祭2022
- * 新年のあいさつ
- * 意見書提出・委員募集について
- * 農業委員会からのお知らせ
- * 多面的機能支払交付金活動 他
- * 農地賃借料情報
- * 農業者年金
- * 農業センターまつり 他

ながさき実り・恵みの感謝祭2022 フラワーフェスティバル ～長崎駅かもめ口前広場

11月19・20日の2日間、新しくなった長崎駅かもめ口前の広場で、ながさき実り・恵みの感謝祭2022が開催されました。初日はあいにくの雨模様でしたが、新鮮な野菜や、かきなどの農水産物や加工品、その他の出店があり、賑わいが戻っていました。フラワーフェスティバルでは色とりどりの花が並び華やかで、たくさんの方が鉢植えなどを買い求めていました。

編集・発行 長崎市農業委員会 〒850-0037 長崎市金屋町9-3 (金屋町別館2階)

【庁舎移転後】〒850-8685 長崎市魚の町4-1 (新庁舎14階)

Tel.095-820-6561 (変更なし)

ホームページアドレス <http://www.city.nagasaki.lg.jp/soshiki/259/260/index.html>

新年のごあいさつ

長崎市農業委員会 会長 平尾 政博



新年、あけましておめでとございます。

皆様方におかれましては、ご健勝にて、新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、農業委員会活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、私も長崎市農業委員及び農地利用最適化推進委員は、ここ数年のコロナ禍による活動の制約の中にあっても、農地等の利用の最適化の推進に向けて、農業委員会活動に取り組みしております。活動の中で、地域の農業に目を向けますと、高齢化や担い手不足、これに伴う耕作放棄地の増加は年々深刻な問題となっております。また、毎年のように起こる自然災害による農地や農作物などへの被害や鳥獣被害も変わらず続いています。

さらに、昨年からは、戦争等による世界的な経済への影響により、農業分野でも、燃料や農業資材の高騰など厳しい局面が続いております。

そのような中、国は、これまでの「人・農地プラン」を法定化し、地域における守るべき農地をどの担い手に託すかなどの方向性を示し、将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定という新たな方針を打ち出しました。それを踏まえ、私たち農業委員会は、それぞれの地域の農業の未来を見据えながら、農地の集積・集約化を進め、新たな担い手を育成し、遊休農地の解消を図っていく所存です。守るべき農地を確実に次世代の担い手へ引き継ぐために、農業者の皆様や関係機関の皆様と協力しながら、引き続き積極的に農業委員会活動に取り組みでまいりますので、今後とも皆様方のご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願います。

最後になりますが、新しい年が皆様方にとりまして幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

新年を迎えて

長崎市長 田上 富久



新年、おめでとございます。

皆様方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

農業委員会の皆様をはじめ、農業者の方々、関係機関の皆様方におかれましては、平素より、長崎市の農業行政全般にわたり、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、長崎市の農業を取り巻く状況は、人口減少や超高齢化社会の進展などの社会的要因による農業者の高齢化や後継者不足に加え、農地の大半が狭小な傾斜地にあるという地理的にも厳しい状況にあります。また、昨年から続く新型コロナウイルス感染症や世界情勢の変化に伴う燃油や資材、飼料等の高騰により、大きな打撃を受けました。

このような中、農業委員会の皆様におかれましては、「担い手への農地利用の集積・集約化」、「遊休農地の発生防止・解消」、「新規参入の促進・担い手確保」に向けた農地利用の最適化の取り組みを力強く取り組まれており、大変心強く思っております。長崎市としましては、皆様方をはじめとする関係者のご協力を賜りながら、令和四年三月に策定いたしました第二次長崎市農業振興計画「前期計画」を基に様々な施策を展開し、その実践に取り組みしていきます。次世代につながる農業を育ててまいりたいと考えておりますので、皆様方のさらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、コロナ禍となり早三年、先の見通しがつかない状況が続きますが、この状況が一日も早く解消され、この一年が皆様方にとりまして、輝かしい年となりますよう祈念いたしまして、私の新年の挨拶といたします。

農地等利用最適化推進施策に関する意見書を提出しました

令和4年11月21日に農業委員会等に関する法律第38条第1項の規定に基づき、農地等利用最適化推進施策の更なる効果的な実施のため意見書を長崎市へ提出いたしました。（詳しくはホームページをご覧ください）



【意見書項目】

- 1 大・中規模基盤整備について**
 - (1) 計画地域における早期実現に向けた事業の推進について
 - (2) 国の基盤整備事業における面積要件の緩和等について
- 2 中山間地域等営農条件が悪い地区での各種整備等について**
地域計画策定地域の農業を担う者への支援の在り方及び地域の実情を踏まえた施策の実施について
- 3 地域外からの農業を担う者の確保について**
 - (1) 市内他地域から農業を担う者を呼び込むための情報の提供について
 - (2) 法人や地域外からの農業を担う者を確保する仕組みの構築について
 - (3) 農業講座の修了者への次のステップに向けた対応について
- 4 耕作放棄地の活用について**
地元特産品を遊休農地に植栽して産地化する取り組みに対する支援の検討について
- 5 農業経営の安定対策について**
 - (1) 更なる有害鳥獣被害対策や資材高騰等に対する補助等について
 - (2) 国の農業共済制度への要望等について
 - (3) 資源循環型の完熟有機堆肥生産工場の建設等について
- 6 新規就農者へのきめ細かな支援について**
就農希望者の要望をくみ取った臨機応変な対応について
- 7 各地域での取組みへの参画等について**
行政や関係機関の参画やアドバイザー等の派遣の検討について

農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します

農業委員

募集人員	・19名 ※うち、1名については、農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない方
応募資格	・農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる方
主な業務内容	・総会での農地の権利移動・転用等の審議・決定 ・農地等の利用の最適化のための現場活動 (担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進 等)
任期	令和5年7月20日～令和8年7月19日

農地利用最適化推進委員

募集人員	・24名 ※地区割りについては、募集要項でお知らせします。
応募資格	・農地等の利用の最適化の推進に熟意と識見を有する方
主な業務内容	・担当地区における農地等の利用の最適化のための現場活動 (担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進 等)
任期	令和5年7月下旬～令和8年7月19日



応募方法	個人や団体からの推薦、自らの応募 ※所定の様式があります
募集期間	令和5年2月（予定）
その他	募集要項や応募期間の詳細については、決定次第、「広報ながさき」や長崎市ホームページでお知らせします。お問い合わせは… 長崎市農業委員会事務局 農政管理係 TEL095-820-6561

相続登記の申請が義務化されます！

代替わり等により、所有者が不明である土地が増え、公共事業や災害復興などの場面で様々な問題が起こっており、農地も例外ではありません。その解消の一つとして、不動産登記法等の改正により、**令和6年4月1日**（施行日）から相続登記の申請が義務化されます。（**施行日前に発生した相続も対象**となります。）相続登記がお済みでない場合は、早めに手続きを行いましょう。

相続登記とは

- ・不動産（土地・建物など）の所有者が死亡した場合にその不動産の登記名義を相続人に変更する手続きのことです。**法務局で相続登記の申請を行う**ことで、登記名義を変更することができます。

申請義務の履行期間

- ・不動産を取得した相続人が、その取得を知った日から3年以内（施行日前に発生した相続は施行後3年以内）

申請について

- ・遺言による場合、遺産分割協議による場合など、ケースにより必要な登記や書類が異なるため、法務局のホームページなどで、ご確認ください。
- ・お近くの専門家（弁護士・司法書士・土地家屋調査士）へ有料で相談することもできます。
- ・**詳しくは法務局のホームページ等をご確認ください。**

人・農地プランから地域計画へ ～

これまで、地域での話し合いにより、人・農地プランを作成し、実行することとしていましたが、高齢化や人口減少の本格化による農業者の減少や耕作放棄地の拡大の中、地域の「農業を担う者」への集積・集約化による農地の適切な利用を促進するため、**人・農地プランが法定化**されました。その中で、今後は、

- ①地域での話し合いにより、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「**地域計画**」を定める
- ②それを実現するため、地域内外から農地の受け手を幅広く確保しながら、農地バンクを活用した農地の集約等を進めること

となります。

農業委員会では、今後、長崎市が策定する「地域計画」における、**10年後に目指すべき農地利用の姿を地図に表示**した「**目標地図の素案**」を作成するため、農業者（農地所有者）への「意向調査」を、各地区で順次行っていく予定としていますので、御協力をよろしくお願いいたします。



地域での地図を用いた話し合いの様子

多面的機能支払交付金活動組織の地域における共同活動のご紹介

多面的機能支払交付金は、農業・農村の有する多面的機能（国土の保全、良好な景観の形成等）の維持・発揮を図るために、地域の共同活動に係る支援を行う事業であり、長崎市内では現在11組織が活動を行っています。

今回は、東長崎地区で農地の保全や地域資源を有効に活用し、活動を行っている組織をご紹介します。

田中町 中尾地区農水会

- 活動組織名：中尾地区農水会
- 活動地区：田中町中尾地区
- 活動開始年度：平成21年度～

中尾地区農水会では、農道等の草刈りや台風等の災害後の農地・農道や施設の見回り等の共同活動を定期的に行っており、その他にも作物を栽培していない農地が荒れないように、農業者や地域住民の方々と共同して花苗の植付けを行い、中尾地区の景観と農地を守る活動を実施しています。



耕作していない農地への花苗の植付け



農用地等の草刈り

さかのうえん ～中心市街地の新たな取り組み・長崎市中新町～



長崎市中心部の、**斜面住宅街の空き地**に「さかのうえん」があります。運営するのは、30代前後の若者が活動する「長崎都市・景観研究所（null）」で、令和2年度から地元自治会が管理していた空き地を協働する形で始めたとのことで、一部区画貸しも行っています。住宅街の空き地ということで小規模ながらも、若者と地域のコミュニケーションや、収穫した野菜を介してのやり取りなど、地域の活性化に一役買っています。

これからの高齢化が進む社会において、都市型の様々な可能性を秘めた取り組みであり、このような活動の中から少しでも農業に興味を持つ人が増え、本格的な農業への足掛かりとなればと思います。

長崎市における農地の賃借料情報

令和3年4月から令和4年3月までの1年間に締結（公告）・継続された賃貸借における賃借料水準（10a当たり）は、以下のとおりとなっています。

農地の貸し借りをしようとする人は目安としてください。

長崎市農業委員会

1 田（水稲）

〔金額の単位：円〕

締結（公告）された地区	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
琴海地区（基盤整備地区）	17,400	28,700	9,200	73	
琴海地区	17,100	27,000	5,600	21	
外海地区（基盤整備地区）	16,600	18,874	13,861		参考（平成28年度実績）
外海地区	13,100	16,900	7,200	11	
東長崎地区	15,300	18,000	4,600		参考（令和2年度実績）
野母崎地区	9,000	10,000	5,000	10	
茂木地区	10,000	10,000	10,000		参考（平成28年度実績）
旧長崎地区	6,700	18,700	4,700		参考（令和元年度実績）

2 畑

〔金額の単位：円〕

締結（公告）された地区	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
琴海地区（基盤整備地区）	21,500	30,300	9,600	47	
琴海地区	13,600	23,700	4,500	105	
三和地区（基盤整備地区）	8,000	12,800	5,000	165	
三和地区	7,000	10,000	5,000	51	
外海地区	4,400	5,000	4,300	5	
高島地区	9,700	10,400	9,600		参考（平成30年度実績）
東長崎地区	8,800	17,800	4,600	37	
茂木地区	8,500	10,600	4,400	36	
旧長崎地区	16,200	22,000	6,600	42	

3 樹園地

〔金額の単位：円〕

締結（公告）された地区	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
長崎市全域	7,600	17,800	4,200	163	

※ データ数は、集計に用いた筆数です。（地区ごとに5件に満たない場合は、参考値を掲載しています。）

※ 賃借料を物納支給（水稲）としている場合は、30kg当たり9,000円に換算しています。

※ 金額は年額であり、平均額は算出結果を四捨五入し100円単位としています。

* この賃借料の情報は、あくまでも目安額（年額）であり、実際契約するときは、貸し手、借り手の両方で協議してください。

* 各地域の平均価格は、毎年1回更新します。

農業者年金



あなたの老後生活への備えは十分ですか？
年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です！
老後の備えは国民年金プラス**農業者年金**が基本です！

1

農業者なら広く加入できる

- 加入資格 ▶
- ★年間 60 日以上農業に従事する
 - ★国民年金の第 1 号被保険者（保険料納付免除者を除く）で、
 - ★ 20 歳以上 60 歳未満の方
- ※年間 60 日以上農業に従事する 60 歳以上 65 歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます

2

積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い

- ★加入者の積み立てた保険料とその運用益を合わせた額により将来受け取る年金額が事後的に決まる積立方式・確定拠出型を採用しています。
- ★加入者・受給者数の増減に左右されない、安定した制度です。

3

通常加入の場合、保険料の額は自由に決められる

- ★月額 2 万円（35 歳未満で政策支援加入の対象とならない方は 1 万円）から 6 万 7 千円まで千円単位で選択できます。

4

終身年金。80 歳前に亡くなられた場合には、死亡一時金を遺族の方に支給

- ★年金は生涯受給できます。
- ★仮に加入者・受給者が 80 歳前に亡くなられた場合には、80 歳までに受け取るはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額がご遺族に死亡一時金として支給されます。

5

税制面の優遇措置が大きい

- ★支払った保険料は全額（最高額 1 人当たり 80 万 4 千円）が社会保険料控除の対象になり、所得税・住民税等の節税になります。

6

政策支援加入なら、保険料の国庫補助がある

- ★一定の要件を満たした意欲ある担い手は保険料の 2 割、3 割、5 割のいずれかの補助が受けられます。
- ★国庫補助を受ける場合の保険料は月 2 万円に固定されます。

農業者年金受給者協議会はあなたの加入を待っています！

ご存じですか？県内には 21 の農業者年金受給者協議会があり、年金の安定受給や受給者同士の仲間作りを目的として、様々な活動をしています。それだけでなく、将来にわたり受給者の老後生活の安定が図られるように、年金機構や他県協議会と一体となって制度の改善を国に要請してきました。農業者年金受給者協議会は次の 3 つの運動を柱として活動をしています。

- ①自分たちの制度である『農業者年金制度を守り育てる運動』
- ②地域農業の担い手のための「担い手育成・支援運動」
- ③受給者組織の「新しい仲間づくり運動」



長崎市農業者年金受給者協議会の会員は随時募集中です。

お気軽に農業委員会事務局までお尋ねください。（電話 095-820-6561）

地域の活動・イベント

秋に行われた行事をご紹介します！

農業センターまつり～東長崎秋まつり2022in東公園(10/30)



↑ コロナ禍で中止となっていた農業センターまつりが、東長崎秋まつりと同時に3年ぶりに開催され、当日はたくさんの方で賑わいました。パトカーや消防車の展示や、防災、農・海産物とその加工品や軽食、手芸品、フリーマーケットなど、様々なブースがあり、皆さん思い思いに楽しんでおられました。



← しょうがや高菜などの野菜や花苗などの販売もありました。



← 農業センターの圃場では芋掘り体験が行われ、皆さん夢中になって掘っていました。

はばたき農園の脱穀体験学習 ～三重地区(鳴見町)～ (11/1)



↑ 前号(第79号)で田植えをご紹介した鳴見台小学校の「はばたき農園」で、5年生による刈り取った稲の脱穀体験学習が行われました。現代の脱穀機と、昔ながらの道具を使っての作業の両方を体験しました。



← 足踏み脱穀機で脱穀します。子供たちは「重い・力がいる」と大変だったよう。



← 唐箕(とうみ)という昔からの機械を使って、風の力で藁くずを飛ばします。

〔表紙の写真〕

実り恵みの感謝祭2022が、新しくなった長崎駅のかもめ口駅前広場で開催されました。コロナ禍においては、分散開催など、感染症対策を優先させての規模を縮小した開催でしたが、久しぶりにコロナ感染症の行動制限がない開催となり、街にも賑わいが戻りつつあるようです。

長崎市自慢のおいしい農水産物がたくさんあり、多くの観光客の方にも御覧いただけたようです。
編集委員

全国農業新聞を読みましょう！

- ◇ 農業・農政の動きを分かりやすく解説！
 - ◇ 先進技術・新製品・新品种をいち早く紹介！
 - ◇ 暮らしと経営に役立つ情報がいっぱい！
- 毎週金曜日発行 月額七百円
- ※お申込みは、地域の農業委員・農地利用最適化推進委員か農業委員会事務局へ

〔編集後記〕

明けましておめでとうございます。



新しい年が皆様方にとって素晴らしい年になりますよう、農業委員会・農地利用最適化推進委員一同心よりお祈り申し上げます。

編集委員